

科目区分	専門教育科目	科目名	薬学(薬理)基礎		科目コード	21L610	担当者	七條 和子			
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 2年生	学期区分	後期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	医療管理秘書士・診療実務士必修				
科目の主題						学修成果との関連(大◎、中○、小△)					
医薬品の性質や作用機序などの基礎的知識を理解する。わが国の医療制度の一助として理解する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	医薬品の性質や作用機序などの基礎的知識を理解する。					◎		◎		◎	
2.	医事・薬事に関する法体系・制度を学ぶ。										
3.											
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
教科書を使用し、板書をしながら講義形式で行う。						定期試験(70%) 受講態度(30%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
授業中に行われる小テストをしっかりとやってほしい。 小テストは採点し、必要に応じて解説を行う。						ノートの整理を行い、理解度を深める。(2時間)					
回数	授業計画					学習課題(予習・復習)					
第1回	薬理学とは					薬理学の基礎を理解する					
第2回	薬理学とは					医薬品の定義と分類を理解する					
第3回	薬理学とは					薬はどのように作用するかを理解する					
第4回	薬理学とは					主作用と副作用、有害作用を理解する					
第5回	神経系に作用する薬					抗うつ薬の種類と作用メカニズムを理解する					
第6回	神経系に作用する薬					認知症の治療アプローチを理解する					
第7回	呼吸器系に作用する薬					咳・痰に対するアプローチを理解する					
第8回	消化器系に作用する薬					胃酸分泌過剰に対するアプローチを理解する					
第9回	循環器系・血液に作用する薬					高血圧症の治療薬について理解する					
第10回	循環器系・血液に作用する薬					血栓塞栓症へのアプローチを理解する					
第11回	炎症・免疫系に作用する薬					抗炎症薬の種類と作用について理解する					
第12回	抗感染症薬					抗菌薬が作用するしくみについて理解する					
第13回	抗感染症薬					抗ウイルス薬の種類と作用について理解する					
第14回	泌尿器系に作用する薬					利尿薬の種類と作用メカニズムについて理解する					
第15回	内分泌系に作用する薬					脂質異常症の治療薬について理解する					
試験	定期試験を実施する										
教科書	「いちばんやさしい薬理学」 木澤 靖夫 成美堂出版				受講生へのメッセージ	医療関係に就職を希望したり、薬のことを学びたい人にはとおきの授業です。薬や医療制度の一助としての基本的な知識を習得しましょう。					
参考書等	なし										